

# 本検討会における検討項目について

---

令和 6 年度 危険物施設のスマート保安等に係る調査検討会  
(第 1 回)

消防庁危険物保安室

## 検討の背景

我が国の危険物既設は高経年化が進み、腐食・劣化等を原因とする事故件数が増加するなど、近年、危険物等に係る事故は高い水準で推移している。他方で、昨今、各分野において**技術革新やデジタル化が急速に進展**しており、危険物施設においても安全性、効率性を高める**新技術の導入により効果的な予防保全を行う**ことなど、**スマート保安の実現**が期待されている。

この状況を踏まえ、今後における**危険物施設のスマート保安化等に柔軟な対応ができるよう調査検討を行う**ことを目的として、「**危険物施設におけるスマート保安等に係る調査検討会**」を開催している。

## 令和5年度検討項目

### 1 危険物施設のスマート保安について

#### (1) セルフ給油取扱所におけるAIの活用について

顧客の給油作業等が**直視できない場所**において、可搬式の制御機器を操作した場合に、顧客の給油作業等に係る安全の確保が可能か、実証実験を実施した。

#### (2) 可燃性蒸気の滞留範囲の明確化について

実際に危険物を貯蔵している屋内貯蔵所に**可燃性ガス検知器を設置**し、可燃性蒸気の滞留範囲を**実測**した。

#### (3) その他

**可燃性ガスの挙動を可視化**して確認することができる機器を用いた常時監視について、現在は目視により実施している点検の代替となり得るか検討した。

### 2 危険物の流出防止のための措置について（規制改革実施計画関係）

**危険物の流出防止のための措置について検討**を行った。

## 令和6年度検討項目

### 1 セルフ給油取扱所におけるAIの活用について

- (1) 条件付自動型AIシステムによる実証実験を実施
- (2) 実証実験における確認事項

### 2 可燃性の蒸気の滞留するおそれのある場所の明確化について

製造所及び一般取扱所について調査・実測し、危険区域又は非危険区域を明確化する。

### 3 その他